

内部通報制度に関する意識調査

- 就労者1万人アンケート調査の結果 -

<全体版（抜粋）>

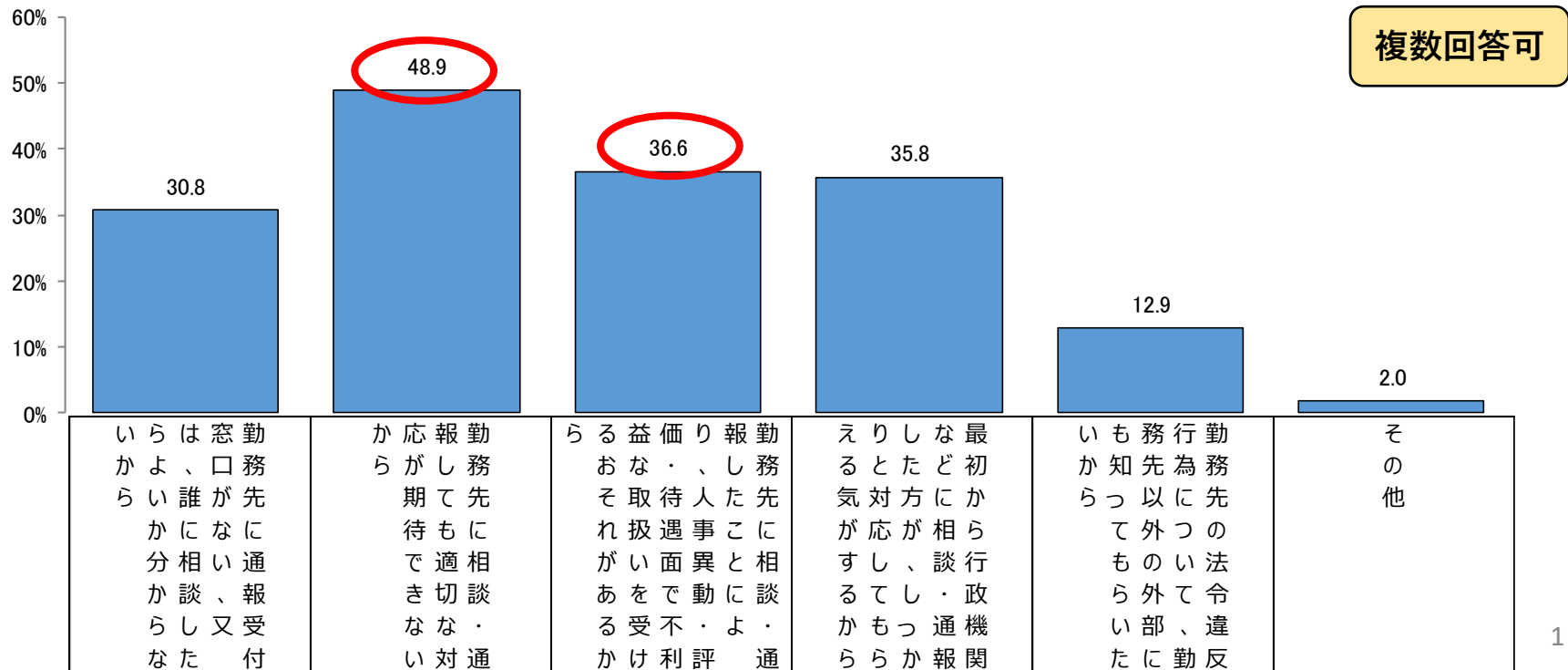
令和6年2月29日



2. 通報意欲 (Q3)

(5) 最初に勤務先に通報しない理由 (Q14)

勤務先で重大な法令違反を知った場合、「最初に通報する先」として「勤務先以外」を選んだ理由は、「勤務先に相談・通報しても適切な対応が期待できない」が全体(2,094人)の約5割。「不利益な取扱いを受けるおそれ」が37%。

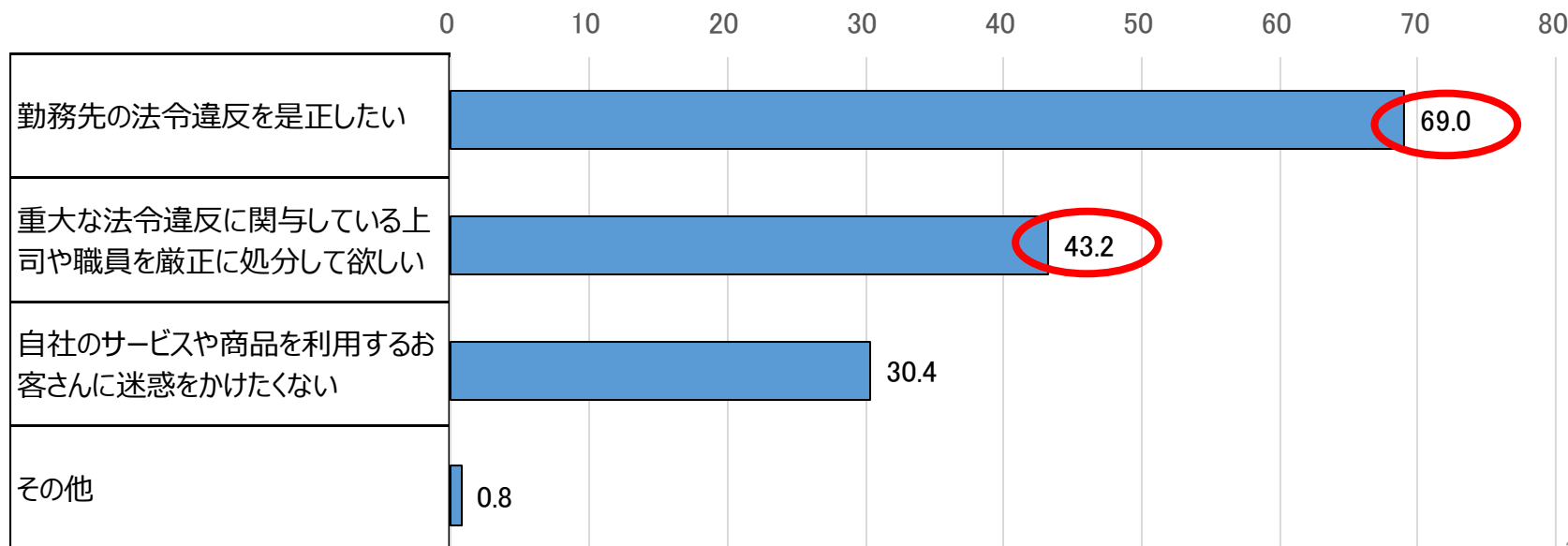


2. 通報意欲 (Q3)

(6) 相談・通報の動機 (Q5)

勤務先で重大な法令違反を知った場合に「相談・通報する」、「たぶん相談・通報する」との回答の動機について、全体(5,893人)の約7割が「勤務先の法令違反を是正したい」と回答。次に、「重大な法令違反に関与している上司や職員を厳正に処分して欲しい」が全体の43%。「自社のサービスや商品を利用するお客さんに迷惑をかけたくない」との回答は約3割。

複数回答可



3. 勤務先へ通報する場合の実名・匿名の選択（Q6）

（2）内部通報制度の認知度別

勤務先で重大な法令違反を知った場合、最初に勤務先に「相談・通報する」又は「たぶん相談・通報する」と回答した人のうち、内部通報制度を「よく知っている」と回答した人（729人）は、通報時に「実名」を選択する可能性（52%）が全体平均（37%）よりも高い。

■ 実名

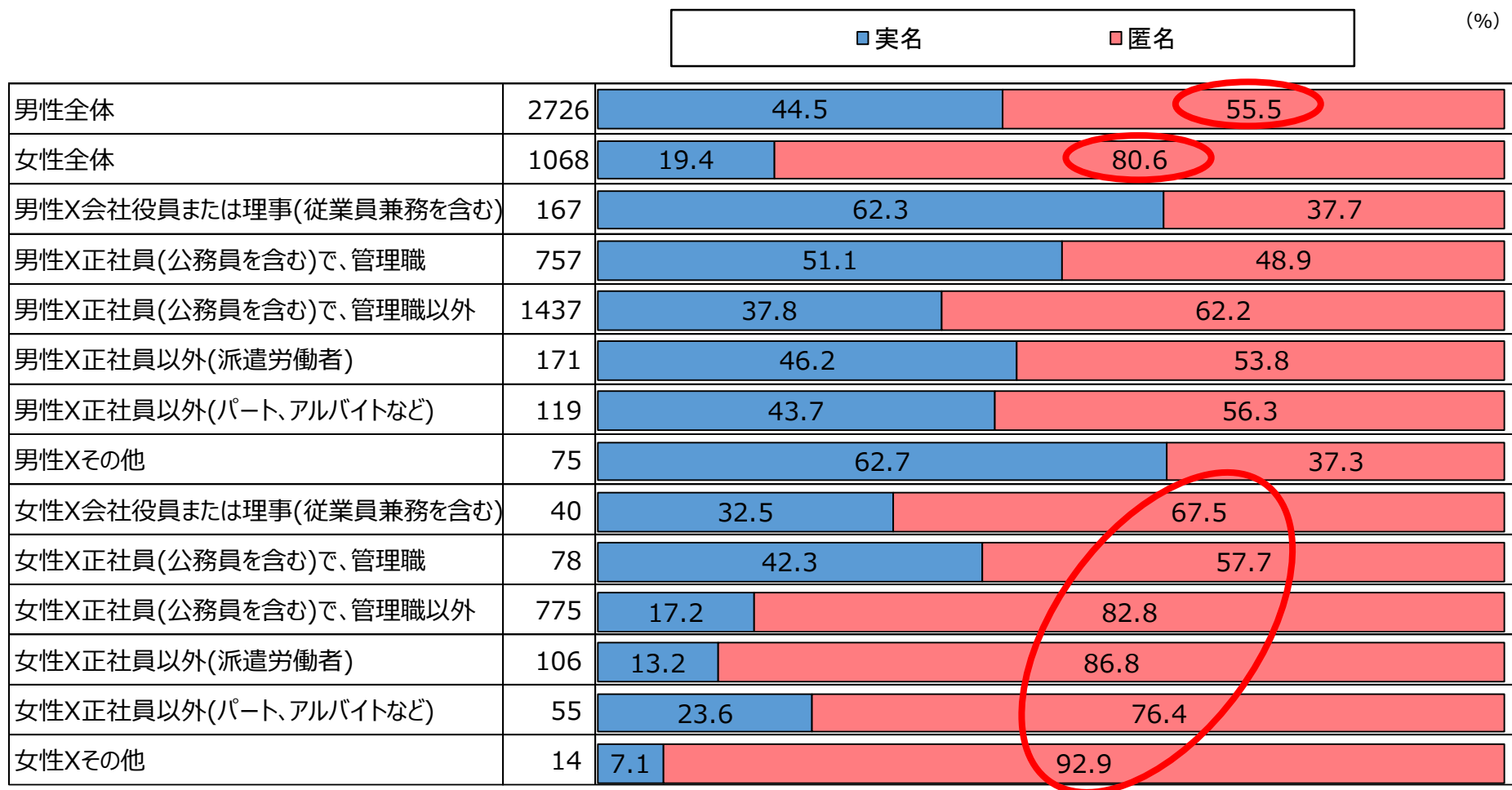
■ 匿名

		(n)			(%)
Q 1	全 体	3799	37.4	62.6	
	よく知っている	729	51.7	48.3	
	ある程度知っている	1326	36.6	63.4	
	名前は聞いたことがある	839	32.7	67.3	
	知らない	905	31.3	68.7	

3. 勤務先へ通報する場合の実名・匿名の選択 (Q6)

(3) 性別×役職別

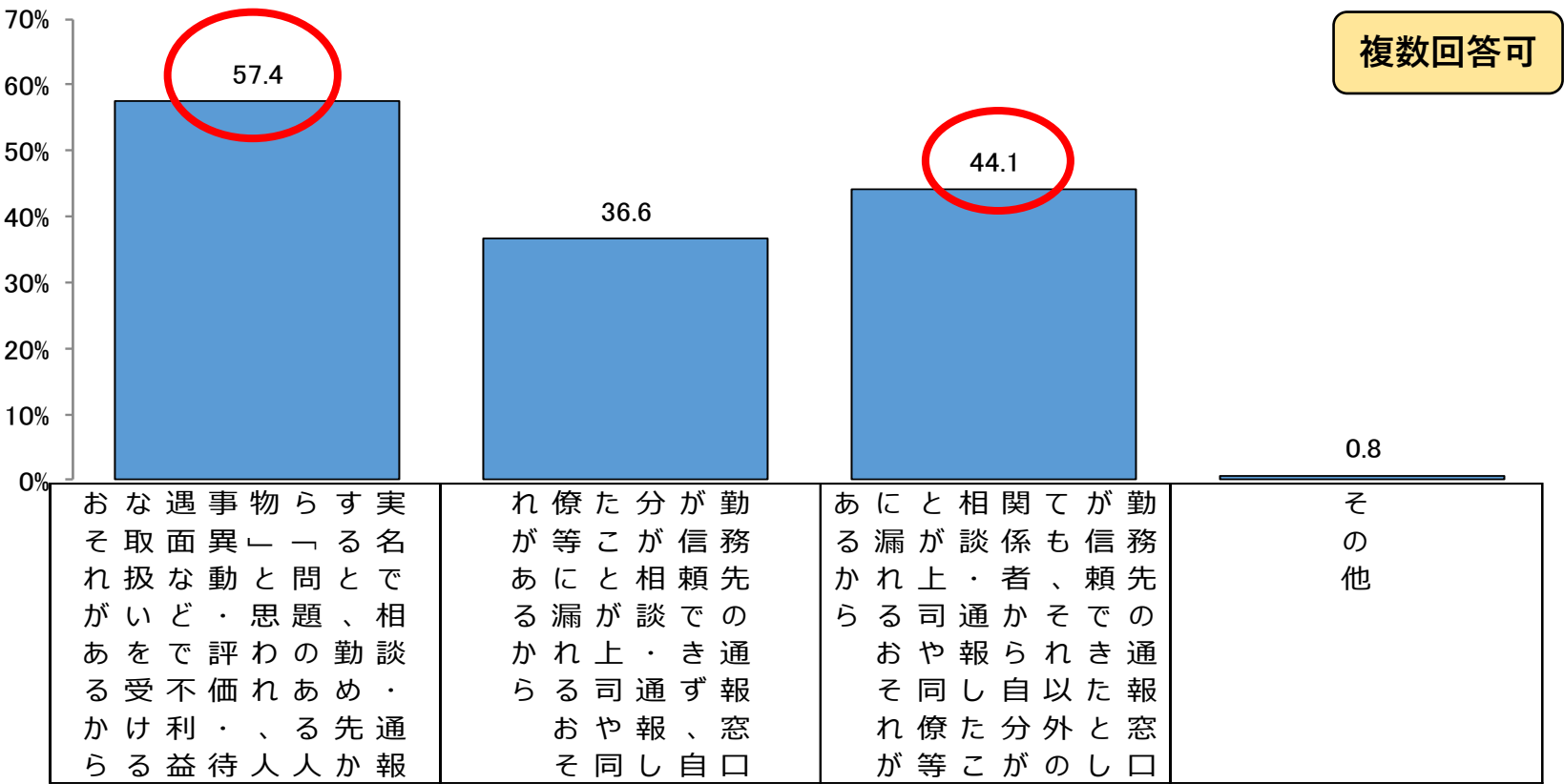
どの役職・雇用形態でも、女性より男性「匿名」を選択する割合が高い。



3. 勤務先へ通報する場合の実名・匿名の選択（Q6）

（4）匿名で通報する理由（Q7）

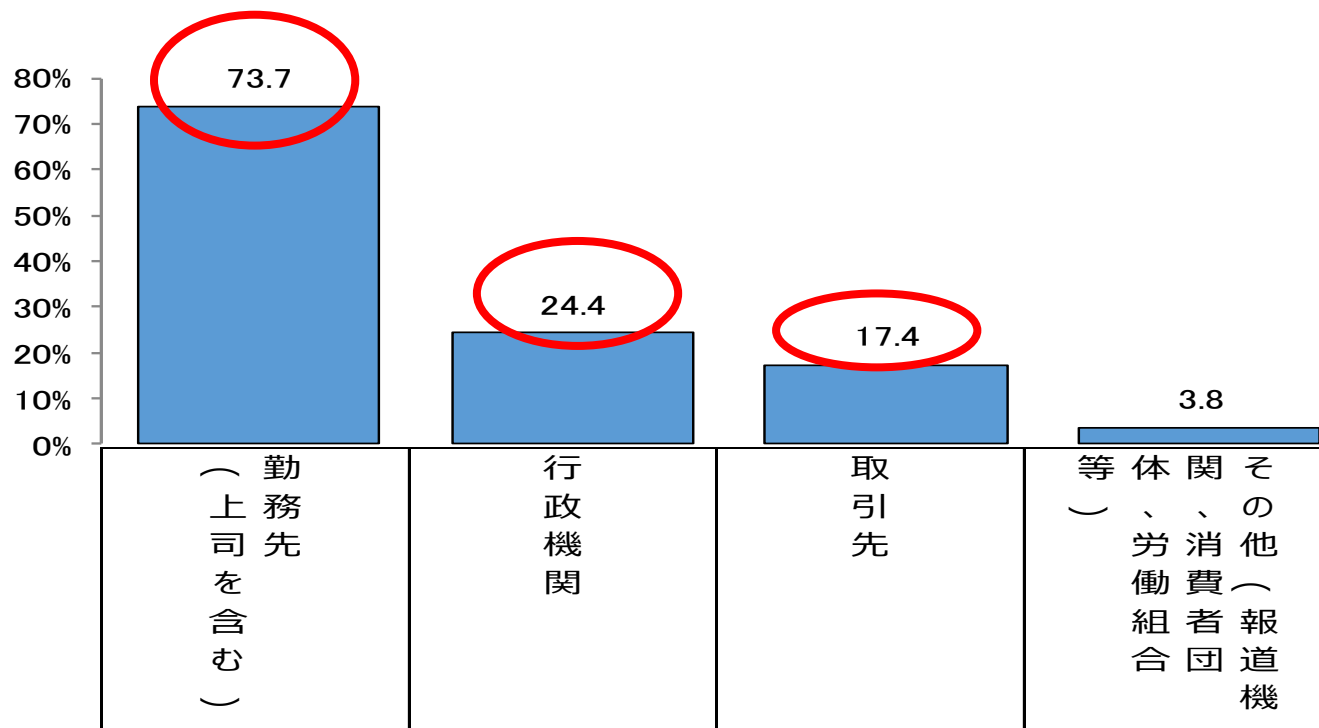
通報時に「匿名」を選択する理由について、全体（2,380人）の57%が「人事異動などで不利益な取扱いを受けるおそれがあるから」、44%が「勤務先の窓口が信頼できたとしても、それ以外の関係者から自分が通報したことが上司等に漏れるおそれがあるから」と回答。



9. 相談・通報経験の有無（Q19）

（5）通報先（Q20）

勤務先における法令違反行為や内部規程違反について、「相談・通報したことがある」と回答した人（476人）の74%が、「勤務先（上司を含む）」に相談・通報している。また、24%が「行政機関」、17%が「取引先」に相談・通報している。



11. 内部通報についての印象（Q29）

（3）通報意欲別（Q3）

通報意欲が高いほど、内部通報にポジティブな回答をしている。「絶対相談・通報しない」と回答している人（1,089人）は、「上司や組織の命令に背くことになると思う」との回答が約4割と全体平均よりも約30%ポイント高い。

